



Fukushima Chuo

◆ 福島中央ロータリークラブ ◆
since 1990

2026年1月21日(水)

第22回(通算1649回) エフズサンパレス
「クラブ新年会」



HP

福島中央ロータリークラブ会報

事務局 〒960-8051 福島市曾根田町4-22
TEL:024-526-7211 FAX:024-526-7212
E-mail:info@fukushimachuo-rc.com

例会次第

会長あいさつ

2025-26年度会長 鈴木 努



あけましておめでとうございます。今年もどうぞ
よろしくお願いいたします。1月はロータリーの「職
業奉仕月間」となっております。職業奉仕ができる
よう皆さんと努力していきたいと思ひます。

新年早々の例会にて三名の新入会員の方の入会
式が執り行われますことは、初春から大変おめで
たいことです。どうぞ末永く福島中央ロータリーク
ラブを支えていただきたいと思います。

1月16日に第3回クラブサポートミーティングがズームで行われまし
た。泉田ガバナーと直接お話しする機会であります。平井パストガバナーの
助言で始まり、内容は毎回同じ会員増強の現状でした。私もクラブで
も理事会で毎回のように会員増強の議題を取り上げています。お陰様で
会員増強委員会および他委員会からもご紹介を受けています。今後とも
さらに強化していくのは当然ですが、次の活動で一番大切のは何でしょ
うか。皆さんも一緒に考えていただきたいと思います。

私の1月から3月までの第三期の方針は、「会員同士のコミュニケーション
の強化」としたいと思ひます。十年以上ロータリー経験のある方は充分
にコミュニケーション作りがなされていると思ひますが、ここ十年以内に
入会した会員は、途中コロナ等もあり充分だったでしょうか？ 次世代に
つなげるために、もう一度クラブ内でのコミュニケーションづくりに力を
注いでいきたいと思ひます。その手段として1つ目は、2月7日、8日の中
学生バレーボール大会です。奉仕プロジェクト委員会で出席者の募集を
していただきますが、相当の人数が必要とされています。2つ目は、2月
28日の分区行事のIMです。全員登録となっていますのでよろしくお願
いいたします。3つ目は、3月11日の福島南ロータリークラブの周年行事
です。今年は福島南ロータリークラブとの合同例会は開催されません。

人と人が会えば何かを話され、相手のことも理解し自分のことも理
解していただけると思ひます。まずは当クラブ内での親睦、友好が深ま
ればと期待するばかりです。今日は会場に入られて何か変わったこと
にお気づきでしょうか？理事会で承認いただき副SAAのタスキを準備さ
せていただきました。新しいコミュニケーションづくりの一つの方法かなと
思ひます。新入会員を中心にかけさせていただきます。自分もかけてみたい
と思う会員がいましたらお声掛けをお願いいたします。

ロータリークラブは人と人との集まりで構成されています。さらなる友
好と親睦が深まりますようお願い申し上げます。

今日もエンジョイロータリーしましょう！



- ◆開会点鐘 鈴木 努会長
- ◆国歌斉唱「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 今野 朗会員
- ◆「四つのテスト」唱和
奉仕プロジェクト委員会 丹野 良一委員長
- ◆お客様並びに来訪ロータリンの紹介
- ◆米山記念奨学生 ヴォ ロン クエンさん
- ◆米山記念奨学金の進呈 鈴木 努会長
- ◆米山記念奨学生あいさつ ヴォ ロン クエンさん
- ◆米山記念奨学会より感謝状の贈呈
今野 朗米山委員長より 佐藤 和子会員
- ◆新会員入会式 安藤 智美新会員 古谷 一位新会員
- ◆新会員へロータリーバッジの贈呈
- ◆カウンセラー委嘱状の交付
 - ・安藤 智美会員のカウンセラー 丹野 良一会員
 - ・古谷 一位会員のカウンセラー 穴戸 宏行会員
- ◆新会員あいさつ
- ◆1月会員及びパートナーの誕生祝
- ◆お誕生日会員よりひとこと
- ◆会長あいさつ 鈴木 努会長
- ◆ロータリー用語の解説 山田 稔クラブ研修委員長
- ◆会計報告 会計 大出 隆秀会員
- ◆幹事報告 菅野 幸一幹事
- ◆各委員会報告
- ◆ロータリーの友の紹介
雑誌委員会 石橋 真一委員長
- ◆ニコニコBOX委員会報告
ニコニコBOX委員会 川瀬 哲雄委員長
- ◆グローバル補助金事業について
地区グローバル補助金委員会 穴戸 宏行委員長
- ◆中学生バレーボール大会について
青少年奉仕委員会 小林 潤子委員長
- ◆閉会点鐘 鈴木 努会長

《クラブ新年会》

司会:親睦活動委員会 坂本 和司委員長

◇「福島中央ロータリークラブの歌」

ソングリーダー 今野 朗会員

◇開会の言葉 丹野 良一会長エレクト

◇会長あいさつ 鈴木 努会長

◇乾杯 佐藤 信雄直前会長

◇手に手つないで ソングリーダー 今野 朗会員

◇閉会の言葉 穴戸 宏行副会長

新会員入会式



古谷 一位新会員 安藤 智美新会員



古谷会員のカウンセラー 穴戸 宏行会員
安藤会員のカウンセラー 丹野 良一会員



ロータリー用語の解説 クラブ内研修用スピーチ(第17回) PELSとは何か ~会長エレクト研修 山田 稔クラブ研修委員長



本日はPELS(ペルス)についてご説明いたします。

これまで、次年度会長が参加する研修は PETS(会長エレクト・トレーニング・セミナー)と呼ばれてきましたが、国際ロータリーの方針により、現在は正式名称が「PELS(President-Elect Learning Seminar)」へと変更されています。

日本語では
「会長エレクト・ラーニングセミナー」と呼ばれます。

この変更は、単なる名称の言い換えではありません。
従来の「トレーニング=教えられる研修」から、
「ラーニング=自ら学び、考え、共有する場」へと位置づけを
明確にしたことに大きな意味があります。

PELSは、次年度会長が
・ロータリーの基本的な方針
・年度テーマと行動計画
・クラブ運営の考え方

を理解するための、最も重要な公式研修です。

特に大切なのは、
「何をしなければならないか」を覚える場ではなく、「自分の
クラブをどのような姿にしたいのか」「そのために会長として何を大切にするのか」
を考える場である、という点です。

また、PELSは一人で学ぶ研修ではありません。
同じ立場の会長エレクト同士が集まって、経験や悩みを共有
しながら学ぶことで、地区全体としての一体感を育てる役割
も担っています。

なお、現場では今も「PETS」という呼び方が使われることが
ありますが、
今後はぜひ
「PELS=学びのセミナー」
という新しい考え方を意識していただければと思います。

PELSでの学びは、会長就任前の準備にとどまらず、一年間
のクラブ運営の軸となり、さらにはその先のロータリー活動
にもつながっていきます。

幹事報告

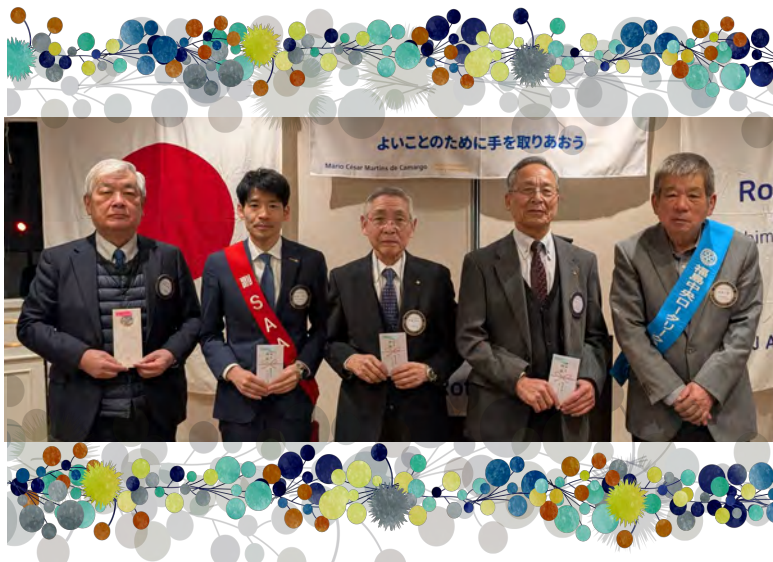
菅野 幸一幹事



- 1) 1月のロータリーレートは1ドル156円です。
- 2) 次週の例会は、1月28日(水)12:30~初釜例会です。みんゆうビルにて例会、昼食後、徒歩で御倉邸へ移動してお茶をいただきます。ぜひご出席ください。

本日の出席率

会員数	42名
出席者総数	25名
出席率	59.5%



1月会員及びパートナーの誕生祝

会員	1月1日	坂本 和司会員
	1月5日	高橋 正見会員
	1月14日	古谷 一位会員
	1月18日	尾形 光雄会員
		渡邊 英世会員
パートナー	1月17日	箭内一典会員のパートナー
	1月19日	桃井 三夫会員のパートナー
	1月21日	安藤 正道会員のパートナー

米山記念奨学金の進呈



ヴォ ロン クエンさん

米山記念奨学会より感謝状の贈呈



今野 朗米山委員長より佐藤 和子会員へ

ロータリーの友の紹介



雑誌委員会
石橋 真一委員長

ヨコ組みページ

◆ P3

1月は「職業奉仕月間」です。国際ロータリー(RI)のフランチェスコ・アレツツォ2025-26年度RI会長は、メッセージの中で「四つのテストと共に歩みましょう」「職業奉仕の意義を見つめ直しましょう」と述べています。年頭にあたり、改めて職業奉仕について考えてみてはいかがでしょうか。

◆ P18~21

福島ロータリークラブの「ワークウェア例会」が掲載されています。会員が仕事着を身に着けたり、仕事道具を手にしたたりして参集した例会の様子が、出席会員の感想などとともに紹介されています。職業奉仕の理念を理解する試みとして、参考になるかと思います。

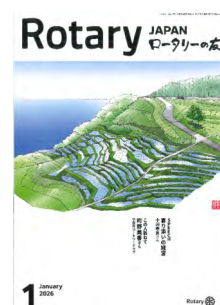
タテ組みページ

◆ P7~10

「この人を訪ねて」では、第2610地区(富山県・石川県)宇奈月ロータリークラブの町野美香さんが登場。事務局員としてRCに関わったのがきっかけで、その後、事務局員をしながら会員になったという経歴の持ち主。同RC初の女性会員で、入会3年目に会長を経験し、さらに地区幹事も務めたという半生に、記事を通して触れてみてはいかがでしょうか。

◆ P17

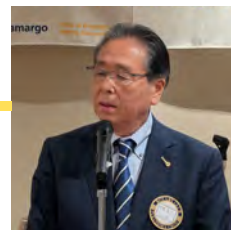
「卓話の泉」では、2026(令和8)年の干支「馬」にまつわる卓話が紹介されています。知識として参考になる内容ですので、目を通してみてはいかがでしょうか。



クラブ 新年会

開会の言葉

丹野 良一会長エレクト



皆さん今晚は、改めて新年おめでとうございます。
今年が馬年、それも60年に一度の丙馬です。丙とは太陽が
万物を照らし出してものごとをハッキリさせると言うのこと。
馬は陽気を極点を通り陰気の勢力が拡大し、つまり一
時代の変化をもたらすと言われています。私もそれを認識
して今年活動して参ります。しかし私の年は低命運、物事が
成就しないと言う年回りです。どうか会員皆さんのお力添
えをお願いいたします。それではただいまよりホームミーテ
ィングを開会いたします。最後までご歓談下さい。



司会:坂本 和司親睦委員長



乾杯:佐藤 信雄直前会長



ソングリーダー:今野 朗会員 閉会の言葉:央戸 宏行副会長



第20回福島中央ロータリークラブ杯 県北中学生バレーボール選手権大会ご案内



小林 潤子青少年奉仕委員長

開始式:2026年2月7日(土)
8:30集合～ 伊達中学校
表彰式:2026年2月8日(日)
14:00頃(予定) 伊達中学校(女子)
柏葉体育館(男子)



グローバル補助金事業についての報告



地区ロータリー財団委員会
グローバル補助金委員会
委員長 穴戸 宏行



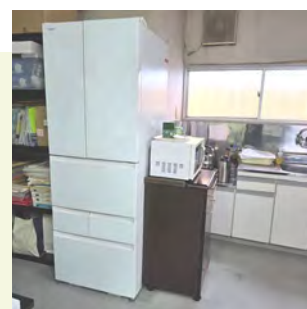
Thank you !

1.2026-27年度グローバル補助金奨学生(候補者) 本田夏菜さんの推薦クラブの件

今年度の阿部璃音さんに引き続き、昨年の12月20日の財団委員会の面接において無事合格となりました。現在TRF(国際ロータリー財団)への申請に向けて準備中です。よろしくお願いいたします。

2.グローバル補助金事業の件

クラブ理事会の承認を経て、国際ロータリー第3450地区イク・ウルグーRC(モンゴルスフハドル県)を実施国、福島中央RC(ホストクラブ)を援助国としてのグローバル補助金事業を実施する予定です。(TRF申請番号GG2690147)重点分野は、「疾病予防と治療」で遠隔医療サービスの導入です。金額は、36,140\$、当2530地区DDFから15,000\$ WFより12,000\$を拠出し、当クラブから2,000\$を拠出することになりました。また現在残り4,000\$を地区社会・国際奉仕委員会が中心となり、地区内クラブへ募集を開始(1口500\$)しております。詳細については、日を改めて例会で説明をしたいと思います。



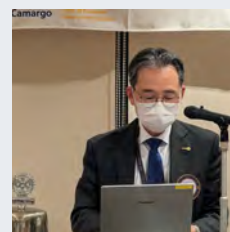
丹野 良一会長エレクトより、事務局へ
冷蔵庫を寄贈いただきました。



ニコニコBOX委員会報告

川瀬 哲雄委員長

浅野 紘太会員	今野 朗会員	鈴木 努会長
安藤 正道会員	斎藤 高紀会員	丹野 良一会員
石橋 真一会員	坂本 和司会員	新妻 和雄会員
植木 博隆会員	佐藤 和子会員	芳賀 裕PG
大出 隆秀会員	佐藤 信雄会員	平井 義郎PG
川瀬 哲雄会員	佐藤 元彦会員	山田 稔会員
菅野 幸一幹事	穴戸 宏行会員	渡邊 英世会員
小林 潤子会員	菅谷 敏会員	



目標 150万円

本日の投入額 23件 31,000円

累計 793,682円